

学校だより

「チャレンジ! なかよし! 進んで学ぶ 東の子」



リテツのオ

2月号

令和4年1月31日

横浜市立高田東小学校



感謝の心をもって

副校長 小原 由美

1月は4年ぶりの大雪でのスタートとなりました。「雪だるま作ったんだ!」「あ～転ぶかと思った。」と息を弾ませて登校してくる子どもたちと、「久しぶり。」「元気だった?」と声をかける職員との温かいうりとりを聞いて、私自身もうれしいスタートを切ることができました。その反面、保護者の皆様のご心配もあったと聞いております。特に登下校経路に坂の多い本校です。教職員も早朝から学校周辺の除雪や融雪剤散布をしましたが、これからまた同じように積雪があった場合は、PTAとも協力しながら安全な登下校ができるように努めてまいります。まだまだ寒い日が続きますが、2月3日は節分、2月4日は立春。暦の上では間もなく春です。

さて先日、ミシンボランティアにいらした保護者の方よりうれしい話を聞きました。5年生の授業をお手伝いしていただいた後、代表者となった児童が、先生から突然頼まれたにも関わらず大変気持ちの良いお礼のあいさつをしたとのことでした。「今日はお忙しい中、僕たちのために時間をいただきありがとうございました。」一人一人の顔を見ながらのお礼のあいさつは、一緒に聞いていた職員にとっても、立派で誇らしいものだったとのこと。さらに翌日、その代表だった5年生に私から声をかけると「はい。それは、ミシンが楽しかったからお礼を言いたかったんです。」との返事。さわやかな言葉にその日は一日清々しい気持ちでした。

～ 私にできることは 小さなこと
でもそれを 感謝して できたら
きっと 大きなことだ ～



星野富弘さんの詩です。不慮の事故で手足を失いながら、口に筆を加えて詩や絵をかき続けられました。死んでしまいたいほど辛かった日々の中、星野さんのいら立ちを何も言わずに受け止め、支えてくれた家族への感謝を、多くの詩にしています。私は落ち込んだり、何もできないと考え込んでしまったりする時に、この詩を思い出します。そして、自分は多くの人に支えられて生きていることに感謝をし、できることならその思いを伝えていきたいなと思っています。「ありがたい」という言葉は「有難い」と書き、元の意味は「めったにあることではない」という意味です。このことから考えると、「ありがとう」の反対語は「当たり前」だと言えます。相手のしてくれたことは、当たり前ではなく、貴重で尊いものと考え、次第に感謝の言葉として使われるようになったのでしょう。これからもさらにお互いに認め合い、感謝の心をもって「ありがとう」と自然に言える高田東小学校にしていきたいと思えます。

最後にもう一つすてきな感謝でのつながりの話を。6年生が修学旅行へ行く前に、ペア学年の1年生が日頃の感謝の気持ちを込めて手作りのお守りを渡しました。話はそこでは終わりません。修学旅行から帰ってきた6年生は、今度は1年生にお礼をしたいと、お手紙とすごろくを渡したそうです。ある6年生からのお手紙には「お守りのおかげで安全に修学旅行に行ってくることができました。」と書かれていました。1年生は6年生へのあこがれと感謝の思いを胸に成長し、きっとすてきな6年生になっていくことでしょう。

感謝の心でつながる高田東小学校で過ごすことができ、私は心とお毎日です。

校内書初め展

4, 5組

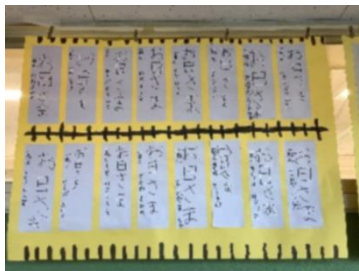


冬休み明けに、各学年で書初めを行いました。1、2年生はフェルトペンと鉛筆を使って、丁寧に文字を書きました。

3年生以上は体育館で毛筆に取り組みました。とめ・はね・はらいに気を付けながら力強い字を書き上げました。

今年度も保護者の方が直接ご覧になる機会をつくれず、大変残念ではありましたが、子どもたちは友達や他学年の作品を熱心に鑑賞していました。

1年



2年



3年



4年



5年



6年



クラブ見学

1月25日（火）に、3年生がクラブ見学をしました。8つのクラブをクラス毎に見て回りました。各クラブ長が、クラブの楽しさや魅力を分かりやすく説明しました。3年生は、活動の様子を見学しながら、「こんな活動をしているのか。」「楽しそうだな。」と、初めて見るクラブ活動にわくわくするとともに、「もうすぐ4年生になるのだな。」と意識を高めていました。

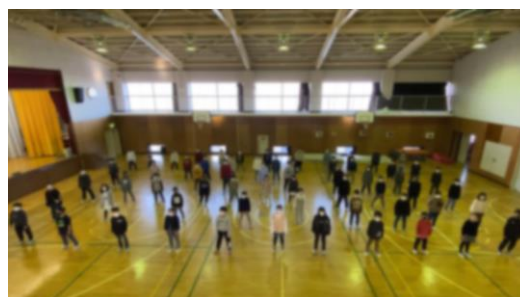


音楽交流会に向けて

例年本校で行われていた合唱フェスティバルは、今年度も実施を見合わせました。今年度は、社会情勢が心配される中ではありますが、形式を変えて「音楽交流会」として校内で実施します。クラスごとに音楽の授業で取り組んだ器楽演奏や合唱等を動画で発表し、鑑賞し合います。ペア学年で感想をカードに書いて交流します。

音楽行事を通しての演奏技能や鑑賞力の向上、発表に向けて取り組む中でクラスや学年のつながりを深める、という本校が今まで目指してきたことを継承できるような交流会になるよう、子どもたちも教職員も一生懸命に取り組んできました。

発表動画は、クラスごとに保護者の方にもご覧いただけるよう準備をしています。詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。



全校集会に向けて

今年度最後の集会が、2月に行われます。「6年生ありがとう全校大なわ集会」を集会委員会が企画しました。卒業する6年生と一緒に活動する最後の機会となります。集会に向けて、クラスでは長縄の練習に励んでいます。休み時間には、6年生が回し手になって、低学年の子に跳ぶタイミングを教えている姿も見られました。クラスや学年を越えて、子どもたちは生き生きと活動していました。

